

二松學舎大學論集

第 5 6 号

《 目 次 》

言語呪術の臨界 —記述としての「天智挽歌群」— ……………	土佐 秀里 …… (1)
マトノヒメの死—『古事記』垂仁天皇条マトノヒメ説話について— ……	青柳 まや …… (25)
松本清張を読むための覚書—『ゼロの焦点』における北陸をめぐって ……	山本 幸正 …… (51)
女性の霊威と柳田國男の女性論と ……………	高見 寛孝 …… (71)
鳩摩羅什の足跡を訪ねて —長安からインド迄の9都市と羅什の人生との連鎖の若干の考察— ……	山田 勝久 …… (93)
「孫過庭書譜」の筆意研究 (一) ……………	内田 征志 …… (121)
『詩經』季女攷 ……………	遠藤 寛朗 …… (151)

訓民正音における人間存在肯定の思想について ……………	塩田今日子 …… (1)
現代日本語における動詞の〈終止形準体法〉について ……………	島田 泰子 …… (21)
コンピュータ・ゲームにおけるリアリティの多元性に関する研究 ……………	松本健太郎 …… (41)
上田薫の道德教育思想 ……………	小渕 朝男 …… (69)
中学校におけるインタラクティブな道德教育 ……………	高山 秀嗣 …… (85)
教職志望大学生の構成的グループ・エンカウンターの実施意欲に関する 実践研究 ……………	平宮 正志 …… (103)